

北久原 公民館だより 秋号

第192号



石垣山一夜城公園の秋桜(小田原市)



片山選手のホームラン

秋空に球音響く

御殿場地区ソフトボール大会

九月二十四日、御殿場地区ソフトボール大会が開催されました。二年間中止されていたため、久しぶりの大会です。

北久原チームは平成二十七年度に優勝して以来、なかなか思うような成績を残せていません。そして今年も運悪く中学校の運動会と日程が重なり、主力選手数名が欠場となっていました。

予選リーグは、東田中・永原と戦い一位のチームだけが、決勝リーグに進出することができます。初戦は東田中戦。戦力的に見て、この試合の勝者がリーグ一位になると思われます。両チームとも守備が固く、投手のコントロールも良いので、予想通り接戦となりました。しかし、主砲を欠いた北久原は、長打力の差により1対3で破れてしまい、次の永原戦は7対2で快勝したものの、今年も優勝を逃してしまいました。

報徳管内親善グラウンドゴルフ大会



北久原勢大活躍！



九月四日、好天に恵まれて報徳管内親善グラウンドゴルフ大会が開催されました。北久原区からは楽生会チームや役員チームなど六チーム三十七名が参加しました。ほぼ毎日、公民館多目的広場で練習に取り組んでいる楽生会の方々の活躍は目覚ましく、個人総合男性の部で横通り組の武藤さんが優勝。その武藤さんのチームが団体総合準優勝。女性陣で編成したチームが第三位となり、豪華な賞品をゲットしました。



この他、ホールインワンを達成した方々にもホールインワン賞がプレゼントされました。



また、毎朝八時過ぎには公民館広場のグラウンド整備を始めている中組の芹沢良一さんが男性最高齢参加者ということで報徳社からプレゼントが渡されました。

第一回芙蓉教室 墨絵



九月七日、今年度二回目の芙蓉教室が開催されました。今回は「墨絵」にチャレンジです。今年も講師を米澤光二郎さん、アシスタント役を、橋木正行さんと関口幸さんが務めてくれました。

今年のお題は、「鯉」「紫陽花」「茄子」「集落」「野菜」「柿」「農家」の七つです。開会式前にどの題材を選ぶか、先生方のお手本とにらめっこして、自分が書きたいと思うものを選びます。

区長さんの挨拶、研修部長さんの説明を聞いた後、講師の米澤さんからアドバイスをいただい、製作に取り組みます。中には気がはやるのか、区長さんの挨拶の時から、下絵に取り組んでいる人もいました。

ご夫婦仲良く並んで描いている人、今回初めて参加してくれた人、墨絵用の道具箱を作つて持参した人など、さまざまな方がいました。皆さんのお作が佳境に差し掛かった頃から、講師やアシスタントの方々が机間巡回を行つて、苦戦している人に助言をしてくれました。ティッシュを使つたばかり方を教わつた人もいます。早々と完成させた人は落款を押し、記念写真を撮影してもらつています。一方で、仕上がり具合に満足がいかず、時間内に仕上げられなかつた人は、自宅に持ち帰つて宿題となりました。

出来上がつた作品は、十月三十日に報徳会館で実施される「報徳文化祭」の展示コーナーに出品する予定です。



北久原フォト日記

9月17日

軍人墓地参拝

秋のお彼岸の日に先立つて軍人墓地参拝が行われました。例年、この時期に行われている御殿場地区の戦没者慰靈祭には、各遺族も参加していましたが、今年はオミクロン株の蔓延で、遺族会代表の方だけが参列しました。コロナも、ウクライナの戦争も早く集結して欲しいものです。



9月18日

敬老会（中止）

この日予定されていた区の敬老会は、役員の方々が一生懸命準備を整えて下さっていましたが、昨今の状況を鑑み、お年寄りの方々の健康を考えて、やむなく中止の決断が下されました。七十歳以上の方々の所には、組長さん、班長さんたちが記念品を届けてくれました。また今年、米寿を迎えた方々には、さらにお祝いの品が届けられました。写真の鮎澤忠義さんには、お孫さんたちから、特製のシャツがプレゼントされました。



9月21日～30日

秋の全国交通安全運動

9月30日、運動の最終日のこの日、交通安全協会北久原班の皆さんは御殿場地区支部の他の班の方々と一緒に、御殿場警察署内の環境整備活動を行いました。約一時間、草取りなどをやって敷地内をきれいにした後、今度は「無事かえる」運動を行いました。警察署前の国道246号線の歩道に並んで、看板や幟旗（のぼりばた）を持ち、安全運転で帰宅するように働きかけを行いました。



9月26日

楽生会奉仕活動

夏の強い日差しですくすくと育った雑草たち！花が咲き終わってそろそろ種をまき散らす頃です。たくさんの種が飛び散ったら、ただでさえ除草が追いつかず困っている公民館の敷地に、来年さらに多くの雑草が生い茂ることでしょう。

その種が飛び散る前に、楽生会の皆さん、サツキの中に分け入って除草作業を行ってくれました。報徳会館での作業の後で、お疲れのところにもかかわらず、頑張ってくれました。ご苦労様でした。



平成十五年一月二十二日、福祉委員が中心になって、「いきいきサロン北久原」がスタートしました。今年で二十年目を迎えています。一人暮らしのお年寄りや、日頃家に閉じこもりがちなお年寄りが、健康新聞で、福祉の充実を目指してボランティア

団体に「社会福祉地区」があり、私たちの区の活動が認められて、御殿場市社会福祉協議会から表彰されました。今回の表彰は、買い物等の移動が困難なお年寄りに対して、ボランティアで送迎を行つて下さっている「北久原移動支援プロジェクトの会」の皆さんのお年寄りが、それだけではなくて、「北久原区福祉委員」の方々の長年に渡る活動が評価されたものです。

十月八日、「御殿場市社会福祉大会」が、「市民交流センターふじざくら」で開催されました。この大会は、地域福祉の推進を図るために行われています。そして社会福祉事業に功績のあつた個人や団体に対し、表彰状や感謝状が贈られます。その表彰規定の中に「社会福祉地区」という項目があり、私たちの区の活動が認められて、御殿場市社会福祉協議会から表彰されました。

北久原を住みよい街に

で活動に取り組んで下さっている福祉委員の皆さんの活動により、北久原区がますます「住みよい街」になっていくことでしょう。





いきいきサロン

この日、おばあちゃんと一緒に公民館にやつてきたしゅうた君もお手伝いをしてくれました。



またサロンでは誕生日を迎えた方に花束をプレゼントしていますが、今月誕生月の外山ミチ子さんは、九十六歳にならました。



これから、御殿場市もこの「いきいきサロン」のような活動に力を入れていく方針だそうで、今回、市の健康増進課から、保健士の杉山亜季子さんと栄養士の中西倫位さんが見学に見えられて、アドバイスをしてくれました。

今月は十月の報徳文化祭に出品する作品の製作を行いました。いつものように、ラジオ体操と詩の朗読を行った後、前々回、途中まで取り組んだ

「塗絵」の仕上げを行いました。



今月は、杉崎紀子先生に来ていただき、体操教室を開催しました。とはいっても平均年齢は八十歳を越えているメンバーですから、跳んだり走ったりする体操ではなく、椅子に腰かけて、脳も同時に活性化する運動です。軽い運動のように思えますが、最後には動かした筋肉をほぐす作業が必須でした。



北久原ウォーキング No.3

境界線コース

No.3

今回は北久原区と周辺の区の境界線付近を歩いてみることにします。出発地点は①八幡通り集会所にしてみましょう。

集会所をスタートして北久原の小学生の多くが通う通学路を小学校方面に向かいます。萩原区との境界線です。左側にたくさんの石塔が建てられています。この石柱はいったい何でしょう。

さてここで問題。この神社の入り口には折れた石柱が保存されています。この石柱は田中区の八幡神社があります。

答が分かった人は、神社の境内を通り抜けさせていただき、富士山側の道路に出て右折、北の方向に向かいます。このあたりは

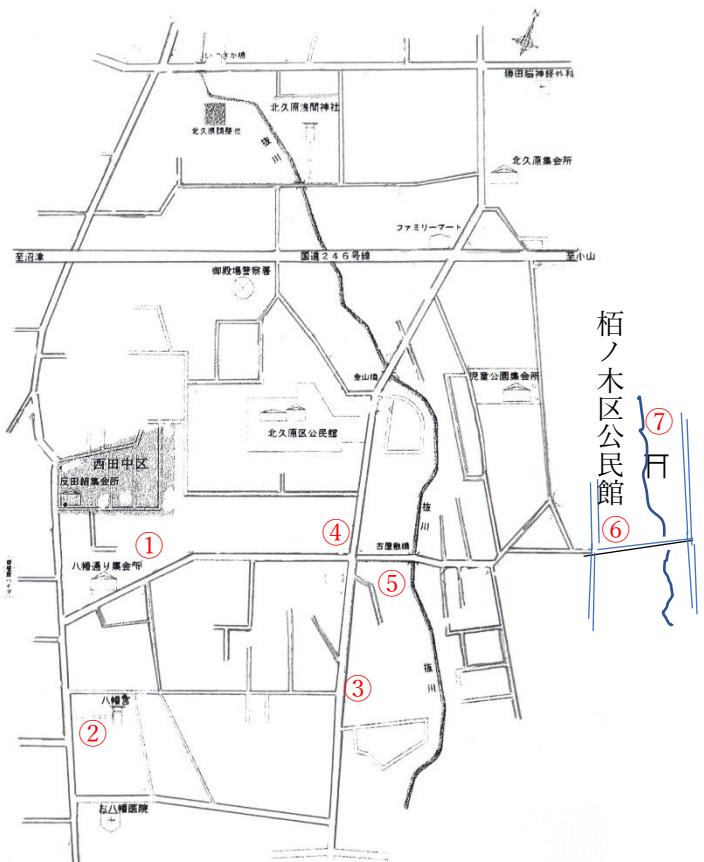


北久原区と西田中区の家が入り混じっている所です。途中で道が細くなりますが、直進すると御殿場高校の方向からくる道路にぶつかる③三差路となっています。右前方には北久原の最も新しい班・下合組七班の住宅街があります。ここを左折して富士山の方向に向かいます。すると四つ角に道祖神のある④交差点に出ます。ここは右折してみましょう。すると下に「抜川」が流れている⑤古屋敷橋を渡ります。その先は御殿場区付き合いの方の住宅と北久原区が入り混じっています。そして柏ノ木区へと入って行きます。⑥柏ノ木区公民館の東側

⑧ 柏ノ木区公民館



を進んで行くと道が合流してきたあたりで二宮金次郎さんの後ろ姿が見えてきます。そこが⑦「柏ノ木八幡宮」です。ここで問題。この八幡宮にはとても大きなご神木の切り株がありますが、この木にいったい何が起こったのでしょうか。



柏ノ木八幡宮まで
万歩計 約二千歩
所要時間 約二十分

柏ノ木八幡宮まで
万歩計 約二千歩
所要時間 約二十分

この後は思い思いの道を選んで帰路につきましょう。境界線コース、続きと問題の答は冬号に掲載予定。



こまつた時には「ほうかつ」へ相談

御殿場市地域包括支援センター
御殿場十字の園

☎84-5950

「出張相談会を開催しています」

ここには包括支援センターです

毎月15日（15日が土日・祝日の場合は金曜日）に業務スーパーで出張相談会を開催しております。地域包括支援センターの職員が二名で対応し、介護保険や介護予防、認知症など高齢者福祉に関することであればなんでも受け付けます。血圧測定もしておりますので、お買い物のついでにお気軽にお立ち寄りください。

私たち夫婦は季節感を味わう外出が大好きで、情報を入手するとすぐに出掛ける相談がまとまってしまいます。先月末にもテレビで「赤そばの里」が紹介されると、ちょうど我が家の中備菜である「赤ルバーブ」の在庫が切れかかっているのを口実に信州まで出かけてきました。諏訪湖の南にある箕輪町の赤そば畑までは、早朝に出発したせいで、行楽の渋滞に巻き込まれるごく二時間半ほどで到着しました。駐車場から少し歩いた所に広がっていた赤そば畑は、想像以上に素晴らしい所でした。もう少し近ければ、「ちょっと出掛けてしまませんか」のコーナーで紹介したい場所でした。コロナの影響で外出を控えてきましたが、

編集後記

秋号の題字の写真は、小田原市の石垣山一夜城公園で撮影してきました。眼下に相模湾が一望でき、アメジストセージやススキの間にコスモス（秋桜）が咲いていて、

これからは「ウイズコロナ」で、対策をしっかりと季節を楽しみたいものです。



そば畑にいたモデル犬？

PS 先日、私のウォーキングコースに、どなたかが時計を設置してありました。いやさか橋のすぐそばです。菅笠（すげがさ）もかぶせてあり、「雨ニモマケズ」に時を知らせてもらっています。小学生の通学路にあり、始業時間に遅れそうな子供たちはこの時計を見て、足を速めることでしょう。



北久原区公民館
住所 御殿場市北久原四八三一
七八一六八八八

（伊藤
記）